

原子力研究所の実績

1960年原子力の平和利用に先立って、自然豊かな多摩丘陵の一角(川崎市麻生区王禅寺地区)に原子力研究所(TRIGA-II型研究用原子炉)を建設し、日本全国の研究者・技術者に門戸を開放してきました。現在、原子炉は廃止措置中ですが、長年の原子炉の運転・管理、教育・研究における貴重な成果など、無類の経験や実績を残して今なお福島支援や放射線リスク・コミュニケーション活動など幅広く社会に貢献しています。

「原子炉の安全性に関する研究」

原子炉の運転や施設の稼働状況の監視をバックアップすることによって事故発生を未然に防止し、万一の事故時には放出される放射線量および風向・風速の気象データを取り込んで、施設外への影響を最小限に抑える情報を提供します。



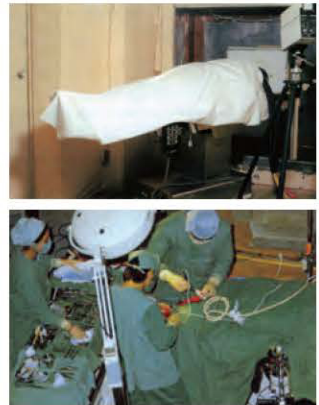
「中性子放射化分析法の広域にわたる利用開発」

原子炉の中性子を利用し、多数の元素を非常に高感度で分析します。工学・医学・生物・電子工学・環境・考古学などの分野で、ppm(百万分の一)からppb(十億分の一)レベルの濃度まで、独自の解析システムで分析します。



「がん治療に関する研究実績」

ホウ素中性子捕捉療法により1977年～1989年に、100件以上のがん患者さんの照射治療を行いました。国内外の研究の高度化に大きな貢献をしてきました。



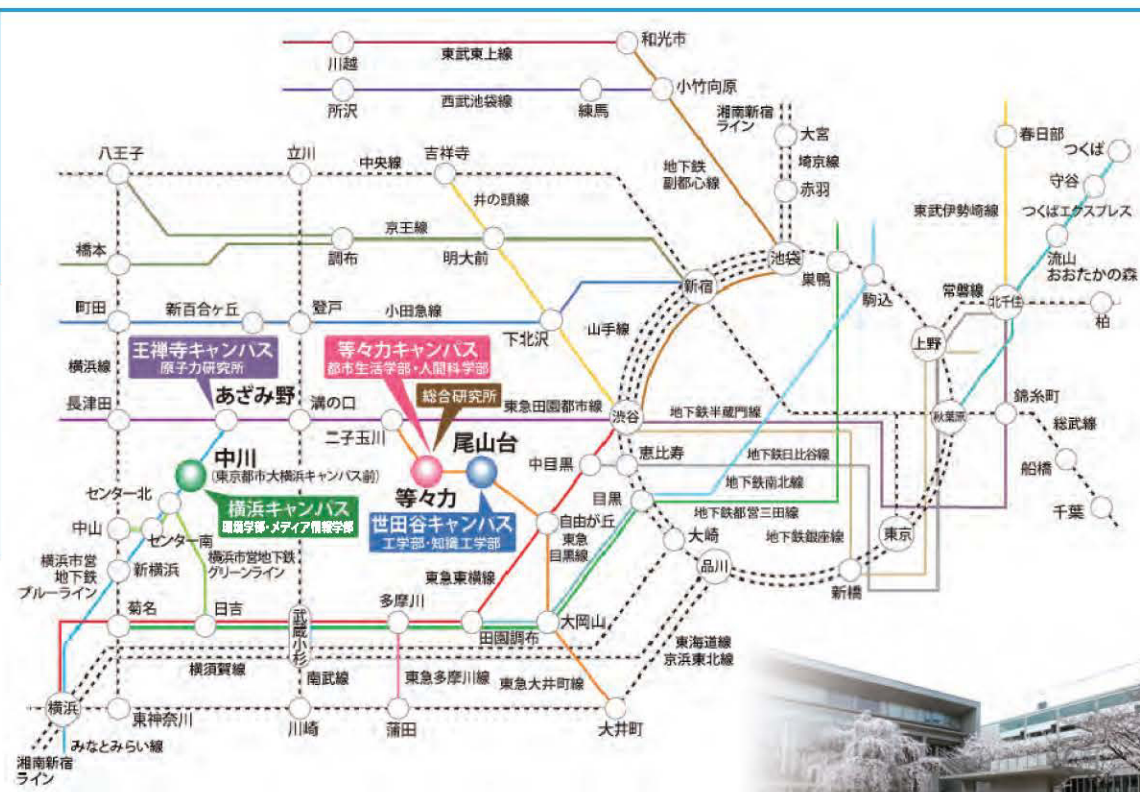
「原子炉運転実習」

1963年1月の初臨界後、大学や産業界から人材教育、運転訓練、炉物理実習が盛んに行われました。また他大学との共同研究も始まり、原子力産業界への人材輩出に大きな足跡を残しています。



都市で学ぶ、
都市で育む、
都市で築く

都心に近い利便性と、勉学には最適な閑静な環境でかけがえのない日々を過ごすことができます。



世田谷キャンパス(工学部・知識工学部)

王禅寺キャンパス(原子力研究所)

等々力キャンパス(都市生活学部・人間科学部・総合研究所)

横浜キャンパス(環境学部・メディア情報学部)

問い合わせ先

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1/TEL.(03)5707-0104(入試広報課)/工学部オリジナルサイト <http://www.eng.tcu.ac.jp/>

東京都市大学

TOKYO CITY UNIVERSITY

(旧武蔵工業大学)

URL <http://www.tcu.ac.jp/index.html>

携帯電話で大学資料をGET!

携帯電話からも資料請求(無料)ができます。携帯電話用QRコードからアクセスしてください。



工学部

原子力安全工学科

Department of Nuclear Safety Engineering

原子力利用の安全性を求めて

東京都市大学

TOKYO CITY UNIVERSITY